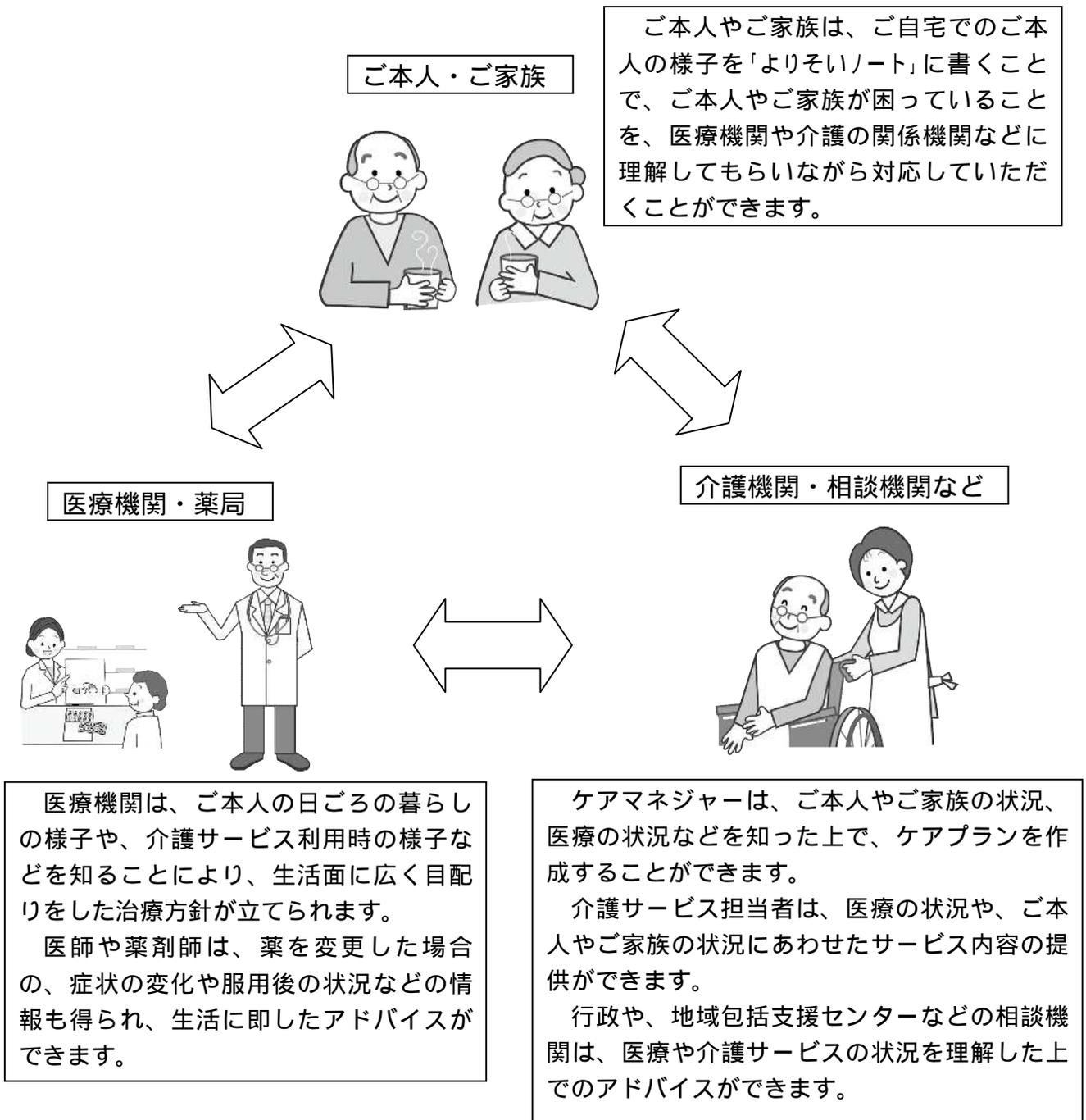


「よりそいノート」のご紹介

このノートは、高齢者とその家族の方が、安心して自分の住む地域で、医療と介護を隙間なく受けることができることを願い作成しました。

「よりそいノート」を通じて、かかりつけ医や専門医療機関、地域包括支援センターや、介護支援専門員（ケアマネ）、介護サービス事業所などがよりいっそう連携し、適切な医療や介護を行うために利用します。



「よりそいノート」の使い方

初めて発行する場合

表面を用いて「よりそいノート」の趣旨説明をしてください。

「よりそいノート」の利用について同意された方には、まず、3ページ上段の「同意書」に署名をいただいでください。(必ずしもご本人とご家族両方の署名は必要ありません)

3～4ページの該当するところに、機関名等を記入または押印してください。

まず、「よりそいノート」の使い方(家族用)を渡して、記入の仕方等を説明してください。

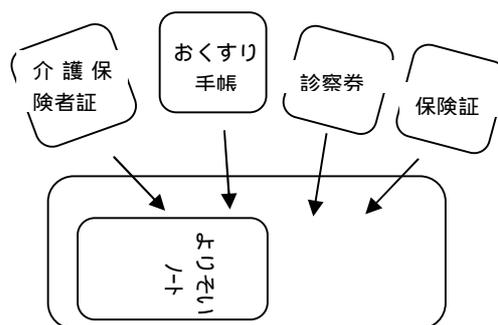
表紙に「お名前」を記入してください。(ご本人、ご家族が記入してもよいです)

「ご本人のプロフィール」(5～6ページ)を

記入して、ノートを渡してください。

ただし、この欄は、ご本人に関わっている他の機関に記入していただいても結構です。

保管については、「おくすり手帳」などと一緒に袋に入れておき、受診時や介護サービスを受ける時に提示するよう説明してください。



「よりそいノート」の提示があった場合

3～4ページの該当するところに、機関名等を記入または押印してください。

「ご本人のプロフィール」(5～6ページ)を確認し、空欄項目について、提供できる情報がある場合は記入してください。

「暮らしの様子」(7ページ)「ご本人・ご家族のページ」(9～12ページ)の記入について、ご本人、家族から依頼があった場合は、聞き取りの上、記入してください。

「症状のチェック表」(8ページ)は、関係機関が複数ある場合は、誰が書くのか調整の上、記入してください。

「医療機関のページ」「おくすりのページ」「介護・福祉のページ」(13～33ページ)は、それぞれの担当の方が記入してください。

おくすり手帳をご利用している場合は、「おくすりのページ」は使用しなくても結構ですが、常に一緒に保管し、提示するよう伝えてください。

「関係機関連絡のページ」(34ページ～)は、必ずご確認ください。

誰が書いてもよいページですので活用してください。

このページが一杯になって書けなくなった時のために、「関係機関連絡のページ」だけの「よりそいノート(別冊)」を準備しております。

この「よりそいノート」は、関係される方々にご使用いただき、記載項目や利用方法など皆様のご意見をいただきながら、更に良いものとしてまいります。

ご意見は、FAX、メール等で下記までお願いします。

任意様式で結構ですが、県ホームページに参考様式を

掲載しております。(<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6401/>)



神奈川県保健福祉局 FAX 045-210-8874
高齢社会課高齢福祉グループ ☎ 045-210-1111(代)
(メールアドレス) anshinkaigo@pref.kanagawa.jp

(2013年4月作成)